



質の高い幼児教育の実現

～HighScopeカリキュラムの特長～

HighScopeカリキュラム研究の第一人者である若林巴子先生に、ペリー幼児教育計画で有名なHighScopeカリキュラムを例に、質の高い幼児教育の必要性と、その実現には、どのようなステップが必要なのかをお話しいたします。

HighScopeカリキュラムには、アクティブラーニングを重視すること、子どもと大人の関係性を大切にする、子どもの発達を科学的にみることなど、いくつかの特長があります。それらについても、ご講演の中で触れていただきます。



若林巴子 先生

オークランド大学 准教授
元・HighScope教育財団
幼児教育評価研究センター長

講演内容

- 全ての子どもにつけたい「生きる力」とは？
- HighScopeカリキュラムで重視する非認知スキル
- 実行機能を育む "Plan-Do-Review" タイム
- 主体的な学習者である子どもを支える大人の役割

*アメリカHighScopeカリキュラムは、OECDにも認められています。

*HighScopeカリキュラムは、ベストセラー『学力の経済学』（中室牧子著）の中でも大きく紹介されています。

和久田 学 研究員

(公)子どもの発達科学研究所 主席研究員
大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
特任講師
日本児童青年精神医学会
教育に関する委員会 委員



日 時

2018年 6月10日 (日)

13:30～15:30

(受付 13:00～)

場 所

弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

(〒036-8560 青森県弘前市文京町1)
※大学構内に無料で駐車可能

対 象

幼児教育に関心がある方

※託児はありませんのでご注意ください。

定 員

200名 (先着順)

参加費

無料

申込み

裏面のお申込み欄にご記入の上、FAXでお送り下さい。



ペリー幼児教育計画とは・・・

1960年代に米国ミシガン州で始まり、その後50年にわたり現在まで追跡調査が行われている研究です。

この研究では、デトロイト近郊の貧困地域に生まれ学業困難のリスクを持つ幼児を、プログラム実施群と非実施群に無作為に分け、プログラム実施群に対して、HighScope参加型学習アプローチに基づく高品質の就学前教育プログラムを行いました。このプログラムはHighScopeカリキュラムと呼ばれます。

この研究では、HighScopeカリキュラムの実施後約50年間、知能指数、学業成績、高校卒業率、就職率、逮捕率、持ち家率などを、プログラム実施群と非実施群で比較しています。その結果、HighScope就学前教育プログラムを受けた群のほうが、5歳時ではIQ、14歳時点では学校の出席と成績、19歳時点では高校の卒業率、そして、27歳と40歳時点では収入や犯罪率や持ち家などで、優れた結果を示していることがわかりました。

HighScopeとは・・・

HighScope Educational Research Foundationは、1970年に設立された独立した非営利団体で、ミシガン州イプシランティに本部を構えています。本財団は世界中の子どもと青少年の育成を促進し、子どもたちの学びを支える教育者と保護者を支援しています。HighScope教育研究財団は、教育を通して子どもたちの人生の質の向上を支えることを使命としています。

HighScope教育研究財団は以下の活動に従事しています。

- ・カリキュラム（指導プログラム、専門的開発プログラム、評価ツール）を開発する。
- ・教師、保護者、運営者、カリキュラムの専門家、教員養成指導者を養成する。
- ・教育に関する研究を行い、その成果を公表する。
- ・子どもに利益をもたらすプログラムや政策を公的に支持する。
- ・教育書籍、DVD、その他の教材を提供する。



子どもの発達科学研究所とは・・・

大阪大学を中心とした「子どものこころの発達研究センター」との連携のもと、調査研究、科学的根拠に基づいたプログラムの普及と啓発活動を行っています。子どもの発達科学研究所は、専門家育成やプログラムの開発、科学的に正しい知識の提供等により、全ての子ども達が輝ける社会の構築を目指しています。

子どもの発達科学研究所の研究員は、弘前大学の研究者とともにこれまで1年に1回程度、渡米の際にHighScopeに訪問し、その最先端の幼児教育研究について情報を得ており、研究所の啓発活動や講座の内容等に取り入れています。

6/10 講演参加申込書 ▼ FAX送信先 : 0172-39-5067 (弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座 宛)

■氏名 (フリガナ) **必須**

■電話番号 **必須**

■メールアドレス **必須**

または FAX番号

今回メールアドレスをお教え頂いた方には、後日配信のHighScopeメールマガジン（仮称）をお送りします。不要な場合も、のちにご自身で解除して頂けます。

■ご職業、お立場 など **必須**

会社員 幼稚園・保育園関係者 教育関係者 行政職員 主婦・主夫 学生 その他()

■受講のきっかけ

お問い合わせ

弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座 講師 斉藤まなぶ

TEL : 0172-39-5066(受付:夏目) / FAX : 0172-39-5067